THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs　　CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ　会報

２０１７年

３月　第７６号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2016～2017 年度主題

国際会長　Joan Wilson (カナダ)　"Our Future Begins Today."「私たちの未来は、今日より始まる」
アジア会長　Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement"「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事　利根川　恵子（川越クラブ）　「明日に向かって、今日動こう」
あずさ部部長　浅羽　俊一郎（東京山手クラブ）「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
クラブ会長　森本俊子 「長野クラブオリジナルの活動を膨らませよう」

今月の仏句　過去を追うな。未来を願うな。 過去はすでに捨てられた。未来はまだやって来ない。 だから現在のことがらを、現在においてよく観察し、 揺ぐことなく動ずることなく、よく見きわめて実践すべし。 ただ今日なすべきことを熱心になせ。 誰か明日の死のあることを知らん。

これはパーリ語聖典の『マッジマ・ニカーヤ』の中の「一夜賢者経」と題される経典に出てくることばです。　福島貴和選

３月　例会案内

日時　2017 年３月１５日（水）6:30pm~8:30pm

会場　レストランやま

１．開会点鐘　会長
２．ワイズソング、ワイズの信条　仏句
３．会長あいさつ
４．ビジター・ゲスト紹介
５．報告　各係から
６、川越大会の参加について相談、申込書作成
７．卓話「　あいサポーター運動の今」
　　サポート推進員　岩波明子さん
８．ワイズディナー
９．自由トーク　（会員各人の近況報告）ニコニコタイム
１０．ハッピーバースデイ（塚田　佐３日、福島貴和２９日）
１１．ＹＭＣＡの歌、あずさ部の歌
１２．閉会点鐘　会長

長野クラブの活動って　森本俊子

長野クラブの会長をもう一年させていただくことになりました。２月の例会に入会式をした久保田恵子さんが８０歳まで現役の薬剤師さんとして活躍され、その間様々な会の会長職もなさったけれど、クラブというものの活動をしたことがないので、これからの人生をクラブ活動に注いでみたいとユーモア交じりに決意を述べてくださった時、とても感動を覚えました。

小林ワイズが企画し実行した「デュアルスキーという車いすでも乗れるスキーの体験試乗会」もあいにくの雨雪の中、ウィークデーにもかかわらず東京から参加してくださった長津徹ワイズを初め、県下各地から２０人ほどの団体代表者や取材者を迎えて手ごたえのある会となりました。福島ワイズが取り組んでおられる「聖地の子ども達に平和を」という活動も長野クラブの身近に体験を運んでくれました。

一方、プルタブの収集や、古切手の収集も周囲の人々に知られてきました。ことあるごとに持ってきてくれる友人が増えました。正直なところクラブの活動がこんなことだけでいいのかと思って面倒くさく感じていた収集活動ですが、持って来てくれた人たちに「それをまとめて車椅子を贈るのよ」、とか「蚊の忌避剤を塗布した蚊帳をアフリカに贈るための資金作りなのよ」とか説明するとみな一様に感心して協力したことを喜んでくださいます。今年は車いすはできれば多くの人が訪れて助かる東山荘のようなところへ人力型（サポート可能な）の車いすを送ってほしいと希望を出しました。

ＴＯＦをはじめとした献金は目標額まではできませんでしたが、来年度はもう少し頑張りたいと思います。

昨年はホストクラブだったこともあり、ちょっぴり無理して献金を目標の満額しましたので、大会の時いっぱい賞状をいただきました。　今年は賞状

２月データ

在籍会員　１４名
例会出席者　１０名　例会出席率　７２％
（メイキャップ・メネット含む）
ビジター　２名
ゲスト　１名

例会のご案内

毎月第３水曜日
　１８時３０分から２０時３０分
ところ　レストラン　やま
連絡先　会長または書記へ
tokoton921@gmail.com（森本会長）
f69a9n@bma.biglobe.ne.jp（小林書記）

会長　森本俊子
副会長　福島貴和
書記　小林美彦
会計　倉石美津子
監査　塩入　隆
ブリテン　小林美彦、堀内雅俊
担当主事　露木淳司

２月の例会報告

出席者　青山史恵、江守雅美、久保田恵子、倉石美津子、小林美彦、小林晶子（メネット）
丁　胤植、福島貴和、堀内雅俊、森本俊子、
ビジター　浅羽あずさ部長、長津　徹（東京サンライズクラブ）

ゲスト　小林太地（コメット）松村　隆（豊野病院事務長）

福島ワイズの司会により開会、開会点鐘（会長）ワイズソングの後、会長挨拶とゲスト、ビジター紹介。久保田恵子さんの入会式を行いました。久保田さんは、薬剤師として様々な会の会長などをつとめた経験のある方で、８０歳で現役を退いた今は、ワイズメンズクラブのクラブ活動を楽しみたいと決意を話されました。各係から報告があり、小林太地さんから映像を見ながら昨夏台湾で開かれた「ＩＹ　コンボケーション」の参加報告をしてもらいました。ユース事業委員として働いてくださった浅羽ワイズや長津ワイズがゲストだったこともあり、ユースたちが自主的にグループ活動を行った様子を、映像を見ながら聞くことができました。特に様々な国の青年との交流は小林太地さんだけでなく話を聞くわれわれにも刺激になりました。８月６日がグループ発表だったため、原爆投下の問題や日本の植民地主義についてどう扱おうかと迷ったという太地さんの懸念に対してほかの外国人メンバーはあまり関心がなかったという話も、かえって今の若者らしいと思いました。

福島ワイズがまた今年もイスラエル・パレスチナ訪問の旅に行くと話し、その報告を聞くのが待たれます。今年も会として協力しようとを提案されました。

ワイズディナーはＴＯＦにつきざるそばいっぱいのつもりでしたが、会場の「やま」の赤池社長がてんぷらなどを用意してくださり、かえって御馳走をいただくことになってしまいました。

小林太地さん報告の様子

新入会員の紹介と一言

久保田恵子さん　（薬剤師、ビクター歌手として CD も出している。カラオケの講師も続けている。昨年は年輪ピックに麻雀で出場し特別賞（高齢参加）授賞。８０歳まで現役の薬剤師として仕事をしました。今は辞めています。これからの人生を、時間もお金も人の役に立つようにと考えながら過ごしたいと思います。

YMCA だより　　　　露木淳司

2016 年度は放課後児童クラブが飛躍的に拡大した年でした。特に新しい拠点として、日本キリスト教団甲府中央教会のご厚意で、甲府市下石田に南西望みの家の元礼拝堂が与えられました。広大な公園が目の前に広がり、礼拝堂の落ち着いた空気感が、日頃やんちゃ子どもたちの心を落ち着かせてくれています。近所の人からも、公園に子どもの声が聴こえるようになって嬉しいと喜ばれています。支援員スタッフも増員し、キャンプやわいわい地球塾など他の事業にも活気が出てきました。

将来計画については、3 年後の 2020 年までには新会館をオープンさせたいという工程で作業が進められています。また、新規事業として発達障がい児のための児童デイサービスがこの 2 月に立ち上がりましたが、新会館建設後にはさらに小規模保育事業や日本語教室、パソコン教室などはできないか、野外施設を持てないかなどと検討が進んでいます。

全国的にはブランディングが完成するとして、新しいロゴマーク、スローガン、各種広報ツールのデザインが本年度中に決定します。この流れを活用してますます山梨 YMCA が発展的に事業拡大していけるよう、着実に歩みを進めてまいりたいと願っています。

小林ワイズが企画し実行した「デュアルスキーという車いすスキー」

今期これからの予定

3 月 15 日例会　　卓話　「あいサポーター運動について」
　　　　　　　　推進員　岩波明子さん
4 月 19 日例会　卓話「タクティールという施術」（予定）
5 月 13 日　　　評議会（東京山手ＹＭＣＡ）
5 月 17 日例会　卓話未定
6 月 3,4 日　サ越大会
6 月 21 日例会　卓話未定

<u>クラブ会費の振込をお願いします</u>

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています
。今年度後期会費（１月～６月）１８０００円。まだの方、お振り込みをお願いします。（1 年分は 36000 円です）

八十二銀行　昭和通営業部（店番号 214）
普通預金　口座番号 871118
長野ワイズメンズクラブ会計
倉石美津子